

# アマビエこいのぼり 沼津の長興寺に奉納

## HP制作会社

新型コロナウイルスの早期終息を願う、沼津市大塚の長興寺に、疫病の流行を鎮めるとの言い伝えがある妖怪「アマビエ」のこいのぼりが奉納された。感染が拡大する中、会員制交流サイト（SNS）などで注目が高まっている。

こいのぼりは全長九十センチ、沼津市のホームページ（HP）制作会社「オフィスグループ」が手掛けた。同社は毎春開催する沼津こいのぼりフェスティバルに向けて独自のこいのぼりを作っているが、今年は中止と



アマビエこいのぼりを奉納  
する窪野岳社長と松下宗  
柏住職＝沼津市の長興寺で

なったため奉納を決めた。

同社はHPでこいのぼりの画像を公開しており、プリントすれば小さなこいのぼりを自作できる。窪野岳社長（四七）は「かわいいアマビエができたので、子どもたちにも家で作ってもらいたい」と呼び掛けた。

こいのぼりを前に「コロナ退散」「世界安全」などと祈禱した松下宗柏住職（七〇）は「コロナ疲れの中、少しでも明るい話題を提供したいという思い。みんなで心を一つにしてコロナを終息させたい」と願った。

（杉原雄介）